

令和3年 死亡災害一覧表

香 川 労 働 局
確 定

1 死亡災害

番号	死亡者数累計	業 種	発生日	発 生 時間帯	事故の型 年 齢	発 生 状 況
1	1	その他の製造業	2月	17時台	はさまれ、巻き込まれ 40歳代	工場において、衣類等を乾燥機に運ぶコンベヤーと鉄骨の間に挟まれた被災者が発見されたもの。
2	2	化学工業	4月	23時台	はさまれ、巻き込まれ 60歳代	被災者は、工場内にある破砕機の清掃を行うため、破砕機投入口であるコンベヤー側開口部より機械内に入り、稼働していた破砕機の羽根に巻き込まれたもの。
3	3	土木工事業	6月	7時台	墜落、転落 40歳代	トラック荷台にあるドラグ・ショベルを被災者が運転して地上に降ろす作業中、ドラグ・ショベルが転落し、アームの下敷きになったもの。
4	4	土木工事業	6月	9時台	飛来、落下 40歳代	被災者は地面に掘った深さ2.1メートルの掘削構内で作業中、掘削面から落下したコンクリート殻に当たったもの。
5	5	一般貨物自動車運送業	6月	19時台	墜落、転落 50歳代	被災者は配送先から会社に向かっていたところ、トラック荷台のシートがはがれたため、路肩にトラックを停車し荷台上でシートを固定していたところ、風にあおられて荷台から転落したもの。
6	6	漁業	7月	11時台	おぼれ 50歳代	漁の網入れのためもやい(船をつなぎ止める綱)でつながれた2隻の漁船が並走していた。被災者は、進行方向に向かって左側の漁船に乗って、もやいを外すため移動中、2隻の船の間から海中に墜落し溺れたもの。
7	7	造船業	8月	10時台	高温・低温の物との接触 60歳代	被災者は、定盤にある船体ブロックトップ上で、玉掛用ピースをガス溶断する作業に朝から従事していた。午前10時からの30分の休憩が終わり、作業現場に戻ってきたところ、同僚に体調不良を訴えて、腰を下ろして座っていたが、そのまま倒れこみ嘔吐したもの。
8	8	一般貨物自動車運送業	8月	18時台	交通事故 50歳代	被災者はトラックを運転し、高速道路を荷積先へ向かっていた。途中、車線変更を行ったところ、タイヤがスリップして中央分離帯へ衝突し、衝突のはずみでトラックは横転し、横転の勢いで被災者が車外に投げ出されたところに、横転したトラックが滑りながら被災者に接触したもの。
9	9	建築工事業	8月	14時台	墜落、転落 40歳代	被災者は工場屋根点検のため、スレート屋根に上り点検作業を行っていたところ、被災者の足元のスレートが割れ、高さ約9.8mから地上まで墜落したもの。
10	10	小売業	8月	14時台	墜落、転落 50歳代	被災者は営業のため得意先を訪問し、2階事務所に通じる屋外階段を上っていたところ、階段を転落して頭部を強く打ったもの。
11	11	一般貨物自動車運送業	11月	22時台	交通事故 30歳代	被災者は、高速道路をトラックで荷を運んでいた。本件災害の前に別のトラックとの接触事故が発生し、路肩にトラックを止め車外に出ていたところ、後ろから走行してきたトラックが停車していたトラックに追突し、被災者はトラックとガードロープに挟まれたもの。

2 死亡災害の分析

	月 別	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月
令和3年	死亡者数	0	1	0	1	0	3	1	4	0	0	1	0
	累 計	0	1	1	2	2	5	6	10	10	10	11	11
令和2年	死亡者数	3	1	2	0	0	0	1	1	2	1	0	1
	累 計	3	4	6	6	6	6	7	8	10	11	11	12

事故の型別		業種別		年齢別		起因物別	
墜落、転落	4	化 学 工 業	1	～ 1 9 歳		掘 削 用 機 械	1
飛来、落下	1	造 船 業	1	2 0 ～ 2 9 歳		混 合 機、粉 碎 機	1
はさまれ・巻き込まれ	2	その他の製造業	1	3 0 ～ 3 9 歳	1	その他の一般動力機械	1
おぼれ	1	土 木 工 事 業	2	4 0 ～ 4 9 歳	4	ト ラ ッ ク	3
高温・低温の物との接触	1	建 築 工 事 業	1	5 0 ～ 5 9 歳	4	そ の 他 の 乗 物	1
交通事故(道路)	2	漁 業	1	6 0 歳 以 上	2	屋 根	1
合 計	11	一般貨物自動車運送業	3	合 計	11	階 段	1
		その他の小売業	1			高 温・低 温 環 境	1
		合 計	11			地 山・岩 石	1
						合 計	11